

日本のこころ文化政経塾「Mirai」第 2 回勉強会『政治の会』開催のご案内

## 衆議院第一会館で『透明な会議室』を開催。

### ～未来の政治の在り方を問いて学ぶ～

2018 年 2 月 15 日(木曜日)に日本のこころ平安協会(代表理事：中澤 弘幸)では、日本のこころ文化政経塾『Mirai』(塾長：中澤 弘幸)を設立いたしました。設立後、衆議院第一会館で 200 名を超す若者たちとともに「経済」について学ぶ勉強会や、大学生と社会人がお互いを分かち合う交流会を開催するなど、徐々に活動をスタートしております。

この度、文化政経塾「Mirai」では、第 2 回勉強会『政治の会』を 8 月 2 日（木）13 時 30 分から、衆議院第一会館「大会議室」にて開催いたします。また、この度の勉強会の名称（タイトル）を『透明な会議室』とし、そして、サブタイトルを『未来の政治の在り方を問いて学ぶ』といたしました。

最初に、戦後の日本の移り変わりを体験し、見てきた、文化政経塾「Mirai」の中澤塾長（煎茶道黄檗売茶流 家元/72 歳）が考える『未来の政治の在り方』についてお話いたします。

続きまして、文化政経塾「Mirai」設立時から応援いただいております衆議院議員の鈴木隼人先生(40 歳)と、鈴木隼人先生が政治家を目指すきっかけとなった人物であり、鈴木隼人先生と縁が深い参議院議員の渡辺喜美先生(66 歳)に登壇者としてお招きし、ベテラン・若手議員としての立場から、『未来の政治の在り方』についてお話いただきます。

その後、渡辺先生、鈴木先生と大学生、一般社会人、主婦、経営者、文化人など、参加者全員を交えた、『未来の政治の在り方』を問う『討論会ならぬ闘論会』を会場全体を巻き込み実施いたします。

※10 代～70 代以上の年代の方々が入り混ったグループに分かれて、『バトルロワイヤル型ディベート』を行います。

#### 記

- ・日時 2018 年 8 月 2 日(木)13 時 30 分～16 時 00 分（開場：13 時）
- ・場所 衆議院第一会館 大会議室（東京都千代田区永田町 2－2－1）
- ・内容 文化政経塾「Mirai」について … 中澤 充（文化政経塾「Mirai」青年部 代表）  
始まりの言葉 … 中澤 弘幸（文化政経塾「Mirai」塾長）  
講義『未来の政治の在り方』とは？ … 渡辺喜美先生（参議院議員）  
鈴木隼人先生（衆議院議員）  
討論会 … 参加者全員
- ・備考 勉強会終了後、18 時 30 分から懇親会を別会場にて、開催いたします。

<報道関係者からのお問い合わせ先>

文化政経塾『Mirai』PR 事務局（共同 PR 内） 担当：中澤・大垣・月村

TEL：03-3571-5365 FAX：03-3571-5259 E-Mail：mirai-pr@kyodo-pr.co.jp

## ◆透明な会議室とは

透明と言っても、会議室が透明なわけではなく、透けて見えるわけでもないです。透明なのは、会議(勉強会)に参加される方や会議(勉強会)の様子を見られた方の“声”や“反応”です。

会議(勉強会)の中では、自分が思い、考えることをありのままに伝え、良いモノには良いと、悪いモノには悪いと話をします。

そして、その様子をインターネット上で全て公開することで、生活者が「政治」について考えるきっかけになればとの願いを込めて、『透明な会議室』と勉強会に名称をつけました。

## ◆日本のこころ文化政経塾「Mirai」について

### 文化政経塾「Mirai」は、日本の未来を良くするために作られた“器”

文化政経塾「Mirai」は、今年2月15日に設立し、その後、衆議院第一会館で200名を超す若者たちとともに「経済」について学ぶ勉強会や、大学生と社会人がお互いを分かち合う交流会を開催。また、大学生を企業・団体が開催する催しに招待し、社会を肌で感じてもらい、社会人とのリレーションを深める取り組みなどを進めております。

参加された大学生や皆様からは一様に「こんな会に参加したのは初めてです！また参加したい！」というようなお声をいただき、ありがたい限りでした。

なぜ？参加者の皆様が『初めて』と話すのには“理由”があります。

それは、文化政経塾「Mirai」のような会は、これまでになかったからです。

- ・ 文化人、政治家、経営者など、そして、社会で活躍する様々な業種の方々が参加する会
- ・ 年齢や業種を問わず、参加者は皆平等であり、誰もが自由な(特に決まりがない)会

文化、政治、経済について学ぶことができ、かつ、広い人脈を構築できる会、そして、“心”を豊かに、成長させてくれるのが、文化政経塾「Mirai」です。

文化政経塾「Mirai」では、時代が移り変わり、技術が発展しても、中心には“人(ひと)”がいてと考え、人と人との絆を繋ぎ、結果、日本の未来を築く学生の成長を支援してまいります。

無償で、大人と若者が“相互扶助”する会。それが文化政経塾「Mirai」です。

**お金で動くのではなく、心で動く、そして、心で繋がるのが、文化政経塾「Mirai」のあるべき姿**です。

そして、文化政経塾「Mirai」は、日本の未来を良くするために作られた“器”であり、その中で人と人が出会い、新たなモノやコトが創造されていきます。

## ◆日本のこころ文化政経塾「Mirai」塾長 中澤 弘幸について

黄檗売茶流（おうばくばいさりゅう） 家元

初代 日本のこころ文化政経塾「Mirai」塾長

1946年にお寺の子供として生まれ。児童養護・障害者施設にて幼少期を過ごす。

また、その時の経験から、医療・介護・教育・暮らし・生活などに興味を持ち、厚生労働省の官僚となる。

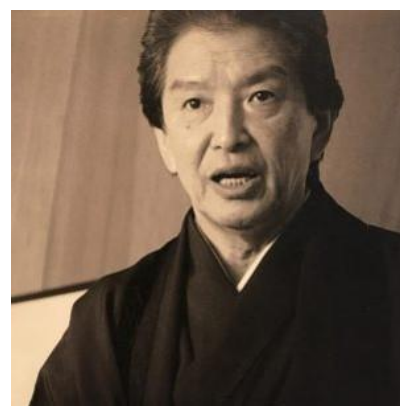
しかし、厚生労働省では、現場を体験することができないと感じ、自らが望んで、滋賀県の職員として従事することとなるが、それでも、

人々の生の暮らしとの距離を感じたことから、児童養護・障害者施設の園長となることを決意。

そして、1987年11月8日には、「滋賀県大津市のはずれに、第一びわこ学園(重症心身障害児施設)」を支援するための資金作りとして『抱きしめて琵琶湖』を開催。メインテーマを水と命とする壮大なイベントとして、人々が手をつなぎ、琵琶湖一周235kmが、一つにつに繋がりました。

また、その後、生まれとなるお寺に戻り、黄檗売茶流（おうばくばいさりゅう）のお茶の家元となる。

現在は、海外の発展途上国に、児童養護・障害者施設を複数設立し、海外の子供たちの育成を支援するとともに、日本文化の普及と、平安な世の中を創造すべく、様々な活動に寄与している。



## ◆日本のこころ文化政経塾「Mirai」設立発起人・青年部代表 中澤 充について

日本のこころ文化政経塾「Mirai」設立発起人・青年部代表

共同ピーアール株式会社 部長



1981 年に東京の葛飾区・柴又帝釈天にて生まれる。

「いろいろな人やモノ・コトを見て、自由に生きなさい」という父・母の教えのもと、小・中・高と学校生活を公立にて過ごすこととなる。

また、小学 1 年から高校を卒業するまで国立を目指し、サッカーに励む。

なお、小学校の時に、「1 + 1」がわからないような子いることに気付き、世の中には、いろいろな人がいることを理解する。

そして、中学校では、弱いモノじめをする不良集団が許すことができず、

その不良を一人ずつ、倒した結果、周りの友達全員から「危ない人」とレッテルを張られることになる。

この時、暴力では、何も解決しない。人はついてこないことを学ぶ。

また、大学生の時に、母が他界したことをきっかけに、母の底知れぬ強さと優しさを感じ、「自分も、強く、優しく、生きる」ことを決意。そして、母が亡くなってから、4 年後に脳梗塞で父が倒れたこと、そして、自らも心臓と脳に病があることに気付き、一日一日を大切に、そして、自分のためではなく、世の中が良くなるために、まわりの人たちのために生きたいと思うようになる。

また、血筋なのか？新しいことを創造することが好きで、これまでにいくつかのプロジェクトを手掛け、世の中に寄与してきた。

そして、2016 年 9 月に、縁あって、現・文化政経塾「Mirai」塾長の中澤お家元と出会い、その出会いがきっかけとなり、文化政経塾「Mirai」を創造することとなり、今に、繋がる。

### <職歴>

2003 年 4 月 大手 PR 会社（オズマピーアール）へ入社。

大手自動車メーカーの PR 活動に携わる。

2006 年 7 月 PR 業界最大手の共同ピーアールへ入社。

2012 年・2013 年

認知症に備えることを啓発する「NPO 法人オレンジアクト」の設立に参画。

IT と商社の知識を織り交ぜ、PR 業界にレベニューシェアの概念を導入。

2014 年・2015 年・2016 年

県、商工会議所、企業・団体のセミナーにて、PR の有効性について多数講演。

「医療×食」、「医療×美」、「医療×生活」など、『乳酸菌の第二次ブーム（腸内フローラ）』や『再生医療（細胞・菌）と美容のブーム』などを働きかけ、いくつかの市場の創出に携わる。

※起業する前にアドバイスをしていた従妹（UPQ 代表取締役社長 中澤優子）が日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー2016 を受賞

2017 年

工学院大学 新組織の設立に参画。

「社団法人 日本のこころ 平安協会」を設立、理事に就任。

貨幣・医療・教育・食・スポーツ・エネルギー・文化などを中心に各プロジェクトを構想。

「全国認知症予防ネットワーク」設立に参画。

## ◆文化政経塾「Mirai」概要

■名 称： 日本のこころ文化政経塾「Mirai」

■設 立： 2018年2月15日（木）

■賛同者： 片山 伸吾(観世流能楽師)、木下 孝治(㈱エムアンドケイ 代表取締役社長)、  
古賀 尚文(共同ピーアール㈱ 取締役会長)、鈴木 隼人(衆議院議員)、  
世耕 石弘(近畿大学 総務部長)、大聖寺谷 敏(金沢専門職大学 理事長)、  
高橋 ひなこ(衆議院議員)、孝藤 右近(創作日本舞踊孝藤流 二代目)、  
中澤 弘幸(煎茶道黄檗売茶流 家元)、中澤 優子(㈱UPQ 代表取締役社長)、  
中野 正志(参議院議員)、野原 莞爾(綿半ホールディングス㈱ 代表取締役会長)、  
三宅 卓(㈱日本 M&A センター 代表取締役社長)、保江 邦夫(ノートルダム清心女子大学 名誉教授)、  
矢作 直樹(東京大学 名誉教授) など ※五十音順・敬称略

■ビジョン： 365日、異なる文化人・政治家・経営者が登場し、学生が先人たちの言葉を聞き、意見を交え、さらには課題と一緒に取り組むことができる人間塾として、学生の成長支援を目指します。

■会費： 無料（学生）※社会人は有料

■特 徴：

### ①「学生」と「企業や社会で活躍する先人たち」との相互扶助の場を提供

学生と企業や社会で活躍する先人たちとの双方向コミュニケーションが可能な場を提供し、  
企業や社会で活躍する先人たちは、学生の成長を促すため、学生に力を貸し、日本の未来へと導きます。

### ② 学生たちからの政策や起業プラン・事業プランに対し、支援/応援を実施

学生たちが考える政策や起業・事業プランをクラウド上で募集し、良い政策については、国への政策提言として支援を行います。かつ、政治家とともに政策を考える機会を提供します。また、良い起業・事業プランについては、経営者がアドバイスをを行うとともに、企業の紹介や資金の援助を図ります。

### ③ 文化人・政治家・起業家を目指す学生たちの日本一の集合体を目指す

文化人、政治家、起業家を目指す学生たちを集めた日本一の集合体を目指し、この集合体に属す学生同士の連携や企業・団体との連携をクラウド上でマッチングします。

### ④ 文化人・政治家・経営者と学生との勉強会を開催

文化人・政治家・経営者による経験談（座学）、文化人・政治家・経営者と学生とで行うディベート（討論）、課題に対する提案（実習/実践）の3つのプロセスから成る勉強会をクラウド上（オンライン上）で開催します。

■2018年の活動（スケジュール）：

2018年は3か月に1回ほど開講します。その他、不定期ですが、全国の大学や学校機関を訪問し、『文化政経塾』の開催や、小規模の大学生と社会人の交流会・座談会などを開催したいと考えております。

- 2018年2月15日（木） 文化政経塾開校・発表会 @衆議院第二会館
- 2018年5月15日（火） 第一回勉強会「経済(ビジネス)の会」 @衆議院第一会館
- 2018年8月2日（木） 第二回勉強会「政治の会」 @衆議院第一会館
- 2018年11月26日（月） 第三回勉強会「文化の会」 @国立京都国際会館

## ◆日本のこころ平安協会について

■名 称： 一般社団法人日本のこころ平安協会

■設 立： 2017年2月20日

■代 表： 中澤 弘幸

■所在地： 東京都豊島区南大塚 2-40-1

■ビジョン： 文化こそが人を傷つけない唯一のエネルギーだと考え、文化の普及により平安な世の中を実現する